



交通安全情報

やまなし

財団法人 山梨県交通安全協会
 発行所
 山梨県交通安全活動推進センター
 TEL 055-280-5550
 〒400-0202 南アルプス市下高砂 847
 ホームページ
<http://www.yamanashi-ankyo.jp>

CONTENTS

(2) 第5回高齢者交通安全大会
 地域・職域二輪車交通安全教室の開催について
 山梨県中学生交通安全弁論大会

(3) 交通安全ショートメッセージ入選作品

(4) 各地区交通安全協会の活動

178号

年末の交通事故防止県民運動12月1日から31日



秋の全国交通安全運動出発式での城北幼稚園児によるマーチングバンド

年末の交通事故防止県民運動

平成24年度「年末の交通事故防止県民運動」(山梨県交通安全対策本部・山梨県交通対策推進協議会主唱)が12月1日(土)から31日(月)までの1ヶ月間実施されます。年末は1年の中で忘年会など飲酒の機会が増えるため、交通事故や違反の増加が懸念されます。

運動の重点目標は、

- ① 飲酒運転の根絶と悪質・危険な運転の追放
- ② 高齢者と子供の交通事故防止
- ③ 早めのライト点灯・上向きライト活用の徹底と反射材

使用の推進

- ④ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ⑤ 自転車の安全(適正)利用の推進
- ⑥ 二輪車の交通事故防止の6項目です。

私たち県民一人一人が交通安全意識の高揚を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を徹底させ、交通事故防止を推進してもらいたいと願っています。

「ハンドルキーパー運動」推進中

33 山梨県民の願い!
飲酒運転根絶
 ハンドルキーパー運動の推進に協力しています

ハンドルキーパー運動
 推進中

山梨県交通安全スローガン

心地良い 交通マナーが 照らす未来(あす)

ハンドルと 命を握る あなたの手

反射材 自分の居場所 はっきりと

第5回高齢者交通安全大会の開催

高齢者の交通事故防止のため、10月29日総合交通センターで、見出しの大会を開催しました。大会には県下12地区から12チーム(1チーム選手3人計36人)が出場し、自転車で、交通ルールの基本を重点に競技を実施しました。



交通安全サポート事業の展開

当協会では、平成24年度の事業として(社)山梨県トラック協会と連携し、同協会のコンテナトラック車を対象に「反射材」を貼付する事業を実施しました。30台の車両に貼付し、交通事故防止を図りました。



地域・職域二輪車交通安全教室の開催

当協会と地区交通安全協会は、本年度の事業として二輪車、高齢者の交通事故防止を図るため、「地域・職域二輪車交通安全教室」を開催しました。

大月、日下部の各地区交協管内に居住する65歳以上の高齢者とバイクを仕事で常用する金融機関などの職員を対象に、9月24日大月自動車学校、9月29日塩山自動車教習所を会場に秋の全国交通安全運動期間中は実施しました。

同教室には、計58人が参加して各教習所の指導員が約2時間、バイクの乗車方法を教示しました

参加者から、「二輪車の実技指導は殆どなく、今回指導してもらい非常に勉強になりました。安全運転に役立てたい。」という声が聞かれ、好評を得ました。



山梨県中学生交通安全弁論大会 望月珠奈さん(中学3年)が優勝

第54回山梨県中学生交通安全弁論大会(山梨県警察本部・山梨県交通安全協会共催)が10月16日、笛吹市一宮町の「いちのみや桃の里ふれあい文化館」で開催されました。

大会には、県内12警察署管内の地区大会で優秀な成績を取った12人と、開催中学校及び前年優勝校からの14人が参加し、持ち時間5分で「論旨の分かりやすさ」「表現の適切さ」「発表の態度」を基準に審査した結果、「命の鍵」の演題で発表した笛吹市立春日居中学校3年望月珠奈さんが優勝しました。出場者は、自らの体験などを通じて感じた事を中学生の目線から訴え審査員をはじめ観衆に感動を与えました。

弁論の内容につきましては、「中学生交通安全弁論要旨集」を発行し、県下の中学校をはじめ、関係機関、団体に交通安全教育資料として配布致します。結果は次のとおりです。

◇優勝

・望月珠奈(春日居中学校3年)

◇準優勝

・中込彩乃(明野中学校3年)

・星野ひかり(甲府北東中学校2年)

・田邊なつほ(下吉田中学校3年)

◇優秀賞(発表順)

・上村麻友(都留第一中学校3年)

・内藤由弥(玉穂中学校2年)

・天野旬聖(大月東中学校3年)

・塚田龍(白根巨摩中学校2年)

・大久保沙都(市川南中学校2年)

・山崎莉奈(南部中学校2年)

・前島永幸(葦崎東中学校2年)

・伊従優里(山梨南中学校2年)

・原田名実(秋山中学校2年)

・小宮山葵(一宮中学校3年)

=以上敬称略



交通安全ショートメッセージ入選作品

当協会では、山梨県警察本部、山梨県教育委員会、山梨県交通対策推進協議会後援の下に、本年度交通安全啓発事業の一環として「交通事故ゼロを願う小、中・高校生からの心温まるメッセージ『愛・絆・思いやりのことば』」と題したショートメッセージを県内在住の小、中・高校生から募集いたしました。募集期間は本年7月から9月の3ヶ月間で、応募作品は、小学校33校1,092点、中学校10校424点、高校10校1,169点、合計2,685点と多数の応募をいただきました。選考委員による審査の結果、次のとおり各賞が決定致しました。(入選作品のうち佳作は掲載してありません。)

小学生の部

金賞

・横断中 止まってくれて「ありがとう」やさしい笑顔に
ぼくからも笑顔 ひとりひとりの思いやり
伊藤真心 (山梨大学附属小学校4年)

銀賞

・「止まるのよ」気を付けて「毎朝母が僕に言う。分かっているから言わないで。分かっているけどありがとう」
角田稜拓 (笛吹市立御坂西小学校5年)

・携帯を ふと見るうちに 100メートル
清水元輝 (南アルプス市立八田小学校6年)

銅賞

・車の中で、お父さんの運ってん見張ってる。
望月茅紗 (南部町立睦合小学校6年)

・妹と歩道を歩く私。手をギュッとにぎりしめ内がわを歩かせる。姉だから守りたい。地球に生まれた小さな命。
藤森千晴 (甲府市立千塚小学校6年)

・自転車で「いってきます。」と出かける私に、「いってらっしゃい。」と見送るお母さん 交通マナーを守り無事に帰るのが、最高のプレゼント
木村菜々羽 (笛吹市立一宮北小学校5年)

中・高校生の部

金賞

・携帯電話、普段はみんなをつなぐ魔法の道具、自転車運転中は事故につながる危険な道具
堀内愛美 (甲府第一高等学校1年)

銀賞

・小さい頃、歩道の内側を歩いていた。親からの優しさだったと、ふと気付く。今度は自分が。
古屋有咲 (甲府東高等学校1年)

・大切な人はそれぞれだけど、大切に想う気持ちは一緒だから。もう一度、確認しよう、交通マナー。
相沢朋花 (甲府市立東中学校2年)

銅賞

・ぼくは、私は、大丈夫。意識を変えて、ぼくが、私が、気をつけようへ。一人一人の意識が安全に繋がる。
平井大貴 (甲府市立東中学校1年)

・ピピピ、ピピピ、あれれ何かが鳴っている、ハンドル・携帯、大事はどっち？
武井仁 (甲府市立南西中学校2年)

・あの角を曲がって姿が消える迄 見送る家族の眼差しは
祖母も母も受けたお守り 今日も明日も無事に帰るよ!!
梶原二聖 (甲府西高等学校3年)

|| 以上敬称略

各地区交通安全協会の活動



甲府

スタントマンによる実技講習



南甲府

甲府昭和高校生による交通安全宣言大会



南アルプス

1日警察署長の委嘱と活動



韭崎

街頭指導所の開設



北 社

街頭指導所の開設



沢

シルバー安全宣言



南 部

幼児と高齢者の交通安全パレード



吹

街頭指導所の開設



日下部

なるほど安全運転フェスティバル

高齢者交通安全教室



富士吉田

街頭指導所の開設



大 月

交通安全フェスティバルの開催



上野原

登校時の交通指導

交通安全協会会員入会のお願い

山梨県交通安全協会は、免許証の取得・更新時に会費を任意でお願いしております。協力を頂いた方の会費は、皆様の住居地の交通安全協会が悲惨な事故を一件でも減らすために、街頭交通安全指導、自転車教室、高齢者安全講習等の各種活動を行っておりますが、こうした活動の経費として活用させて頂いております。

交通安全協会会員の皆様への支援

弁護士無料法律相談

会員が交通事故を発生させたか又は交通事故の被害者となった場合、損害賠償等で疑問があったときは当協会の委託弁護士による無料の法律相談が受けられます。詳しくは山梨県交通安全協会 (TEL.055-280-5550) にお問い合わせください。

交通事故見舞金制度

会員が不幸にして交通事故で死亡した場合や後遺症が発生した場合は、見舞金を交付しております。

免許証ケース及びセーフティドライブマップの進呈

免許証の亡失、損傷を防止するため滑止のついた免許証ケースを進呈します。

Eメール会員へのサービス

運転免許の更新時期のお知らせや安全運転に役立つ情報を提供します。